

議事録

会議名	令和7年度 第3回 福岡市地域公共交通会議
日時	令和7年12月1日(月) 10時30分～11時15分
会場	エルガーラホール 7階 会議室1
議事概要	議題1 大野城市コミュニティバス「まどか号」の福岡市内への乗り入れについて 議題2 曲渕線乗合タクシーのダイヤ改正について 議題3 生活交通に関する取組み状況について
発言者	発言要旨
事務局	<p>●令和7年度第3回福岡市地域公共交通会議を開会する。</p> <p><委員紹介></p> <p>●会長を除き委員8名に出席いただいており、福岡市地域公共交通会議規則第6条第3項に基づき、本会議は成立した。</p> <p>福岡市情報公開条例等に基づき、会議は原則公開としており、議事録については、後日、福岡市のホームページに掲載する。</p> <p>本日は傍聴の申し出が1名。</p> <p>議事の進行については、福岡市地域公共交通会議規則第6条第2項に基づき、会長にお願いする。</p>
会長	○それでは、議題1について、事務局より説明をお願いする。
事務局	<p>●議題1 大野城市コミュニティバス「まどか号」の福岡市内への乗り入れについて</p> <p><説明></p>
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	○ルートの変更により、1便当たりの運行時間の延長はあるのか。
事務局	<p>●運行ダイヤについては、今後事業者である西鉄と調整を行って決定するが、朝の第1～3便については、ルート変更に伴い既存バス停の一部に停車しないこととするため、大きく変更はないものと想定している。</p> <p>一方で、夕方の第13～15便については桜並木駅に乗り入れるルート部分が既存から追加になるために、10分から15分程度の変更になると想定している。</p>

会長	<p>○その他、質問等ないか。</p> <p>(委員からの異議等なし)</p> <p>○それでは、福岡市地域公共交通会議として、議題1については了承とする。</p>
会長	○続いて、議題2について、事務局より説明をお願いする。
事務局	<p>●議題2 「曲渕線乗合タクシーのダイヤ改正について」</p> <p><説明></p>
会長	○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	○第4項のなお書きに「早良区南部地域バス連絡協議会」にて合意のうえ届出とあるが、どこが主体となって協議が調った証明を行うのか。
事務局	<p>●連絡協議会が地域・事業者・市で構成されるものであるため、協議会名での提出などを想定しているが、詳細については今後運輸支局との協議とさせていただきたい。</p>
会長	○運輸支局として、証明書の所定様式等はあるか。
委員	○所定の様式というものはなく、届出の際に、支局として本当に協議が調ったものなのかどうかの証左となるものが記載され、提出されればよい。
事務局	●承知した。改めて内容等についてはご相談させていただく。
会長	<p>○その他、質問等ないか。</p> <p>(委員からの異議等なし)</p> <p>○それでは、福岡市地域公共交通会議として、議題2については了承とする。</p>
会長	○続いて、議題3について、事務局より説明をお願いする。

事務局	<p>●議題3 「生活交通に関する取組み状況について」</p> <p><説明></p>
会長	<p>○ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問等はあるか。</p>
委員	<p>○資料中の国が示す交通空白の考え方の例示内に、タクシーが電話予約しても配車されない、という記載がある。現在福岡市の公共交通不便地等の定義にされていないことは承知しているが、今後公共交通空白地、公共交通不便地の選定においては、本例示のように、タクシーの配車の状況についても考慮いただきたい。</p> <p>続いて、既存地区の事業者公募が11月中までであったと思うが、現時点で公表できる情報があればお知らせいただきたい。</p> <p>最後に、現行の公募条件として、タクシー事業者とシステム事業者が共同で申請が必要となっている点について、協会としても多くのタクシー会社に地域公共交通を担ってもらいたいという考えがあるが、地域のタクシー事業者はシステム事業者と日常的な関係性を持っておらず、申請のハードルになっていると考える。その点について、次回以降の公募については、市側でも対応を検討いただきたい。</p> <p>以上、3点を要望として申し上げる。</p>
事務局	<p>●タクシー配車について、具体的にどの程度の時間がかかるべき空白地とするのか、といった定量的な基準とすることは困難ではあるが、今回応募いただいた地域の方からも電話での予約が取りづらいといった状況があると聞いており、そういう状況について、今後タクシー協会とも協議、相談をさせていただきたい。</p> <p>続いて、事業者公募の状況であるが、現在公募中であるため、結果が公表できるようになれば、本会議委員の皆様にも周知を図る。</p> <p>続いて、市として、事業者は公募していくこととしており、なかなか難しいものもあるが、公募における公平性の確保を前提として、タクシー事業者とシステム事業者のマッチングの機会を設けられるよう、勉強会等の開催を検討するなど、今後も意見交換させていただきたい。</p>
委員	<p>○よろしくお願いする。</p>
委員	<p>○検討されている地域は、バス路線がある箇所も多く見受けられる。例えば、新規地区のエリア⑤などは、駅と結節するバス路線も存在するエリアである。詳細な運行計画は今後とのことであるが、既存のバスと競合しないように検討いただくとともに、収支の悪化によるバス路線の更なる減便につながらない</p>

	いよう、既存の公共交通への影響等の効果検証などをお願いしたい。
事務局	<p>●オンデマンド交通などの本取組みは、既存の公共交通との調和が図られるよう検討してきたところ。バスやタクシーといった既存の公共交通との役割分担のうえで、地域の日常生活圏での移動の足の確保という考えで地域と協議を進めていく。</p>
委員	<p>○現状、タクシーの予約は東京や福岡などの都市部では配車アプリによるものが多くなってきている。</p> <p>高齢の方も配車アプリをご利用いただけるよう、市においても利用方法の説明会などの取組みをタクシー協会と協力しながら実施いただきたい。</p>
事務局	<p>●東京で、アプリ会社やタクシー協会が地域住民への利用方法の説明会などを実施した実績などを承知されているか。</p>
委員	<p>○タクシー会社が実施している。アプリでの予約が多いという状況は大都市ならではであり、福岡もそのような状況に変わってきている。</p>
事務局	<p>●現在実施している社会実験地区では、まだ電話での予約が多い状況。また、各タクシー会社によっても利用可能なアプリが異なると思われるため、どの地域でどのような説明をすれば良いか、といった課題もあると認識する。</p> <p>しかし、アプリでのご利用に慣れればそちらの方が便利ということだと思ったため、どのような方法を取ることができるのか、ご相談をしながら検討していきたい。</p>
委員	<p>○事業者としても協力をしていく。</p>
会長	<p>○バス、タクシーともに運転手不足が深刻であり、市としても現在は県の取組みに参画する形で運転手確保に取り組んでいるところ。その取組みの更なるPRの場を事業者や市で協力して確保していくことが必要と考える。</p> <p>そのうえで、生活交通については、地域や委員の皆様などから様々なご意見を伺いながら、持続可能な生活交通を確保できるよう、適宜本会議にて情報共有を図りながら取り組んでいただきたい。</p>
会長	<p>○本日予定していた議題はすべて終了となるが、その他全体を通して意見等はあるか。</p> <p>(委員からの意見等なし)</p>

会長	○以上で議事については終了し、進行を事務局にお返しする。
事務局	<ul style="list-style-type: none">●本日協議が整った、「大野城市コミュニティバス「まどか号」の福岡市内への乗り入れについて」「曲渕線乗合タクシーのダイヤ改正について」は、所定の手続きを進める。●議事録については会議資料とともに公開するため、委員の皆様には後日議事録の確認をお願いする。●令和7年度第4回の地域公共交通会議の日程調整を近日中に実施するため、協力をお願いする。●本日の会議は以上で閉会する。